

令和 8 年 度

業 務 番 号..... 委 第 6010 号

下 湯 ダ ム 貯 水 池 調 査.....業務委託

特 記 仕 様 書

1. 設計図書に対して質問がある場合は青森県東青県土整備事務所駒込ダム建設課あてに質問書を令和8年7月13日の12時00分までに提出してください。
2. 回答書は令和8年7月16日の12時00分までにFAXで回答します。
3. 回答は、質問書を提出した会社を含め全社に通知します。
4. 質問書提出以外の問い合わせには回答いたしません。
【電話による質問や来所での質問等は、ご遠慮願います。】

.....青森市 大字 下湯 地内

青 森 県 東 青 県 土 整 備 事 務 所

第 1 章 総 則

第 1 条 共通仕様書等の適用

本業務の施行にあたっては、青森県県土整備部制定「設計業務等共通仕様書」によるほか、特記仕様書に基づき実施しなければならない。

共通仕様書と特記仕様書が一致しない条項は、特記仕様書が優先する。

第 2 条 委託業務日数又は履行期限

1. 業務日数 日

2. 履行期限 令和 9 年 3 月 1 0 日

第 3 条 照 査 技 術 者

本業務については照査技術者を配置すること。

第 4 条 打ち合わせ等

設計業務着手時、設計業務の主要な区切り及び設計業務完了時において行う打ち合わせは、3 回とする。設計業務の主要な区切りは、初回打合せ時に調査職員と調整するものとする。

なお、設計業務着手時及び設計業務完了時の打ち合わせには、管理技術者及び照査技術者が立ち合うものとする。

第 5 条 設 計 業 務 計 画

本業務における業務計画書は、第 1 回打ち合わせ後、速やかに提出するものとする。

第 6 条 資 料 の 貸 与

貸与する図書及びその他の関係書類は下記のとおりとする。

令和 6 年度 ダムメンテ第 3 号 下湯ダムメンテナンス長寿命化計画更新業務委託

上記、成果品一式のほか、協議のうえ業務に必要となる資料を貸与する。

第 7 条 履 行 報 告

受注者は、契約書第 1 5 条の規定に基づき、履行状況を別に定める様式に基づき作成し、調査職員に提出するものとする。

第 8 条 「参考資料」

特記仕様書の外に提示する「参考資料」は、指名参加業者の迅速な見積もりに対しての一資料であり、委託契約上は拘束力を生じさせるものではないことに留意して下さい。

第 2 章 業 務 内 容

第1条 設 計 条 件

設計条件は、下記のとおりとする。

工 種 作 業 条 件

別紙仕様書のとおり
.....
.....

第2条 B I M / C I M の活用について

本業務は、「青森県県土整備部所管土木事業における B I M / C I M 活用実施要領」に基づき、別紙仕様書の内容について 3 次元モデルを活用するものとする。

当初積算では、別紙仕様書の内容に必要な費用を計上したものであり、変更が生じた場合は設計変更の対象とする。

なお、上記以外の内容における 3 次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。

受注者の希望により実施する場合の費用は、発注者が必要と認めるものに限り設計変更の対象とする。

第3条 そ の 他

- － 1 ） 完成検査の予定については、実施予定の前月 1 5 日までに予定日を調査職員に報告のこと。
- － 2 ） 色彩等の景観の検討については、青森県景観条例に基づき、「青森県公共事業景観形成基準」及び「青森県景観色彩ガイドプラン」を遵守しなければならない。
- － 3 ） 防犯に配慮した環境の検討については、「防犯に配慮した設計ガイドライン」を遵守しなければならない。
- － 4 ） 「青森県リサイクル製品の認定及び使用の推進に関する条例」（青森県リサイクル製品認定制度）第 9 条第 1 項の規定により制定された、「青森県認定リサイクル製品優先使用指針」を遵守しなければならない。
- － 5 ） 受注者は、受注者及び下請負者等に対して暴力団員等による不当介入があった場合は、発注者及び警察へ報告・通報しなければならない。また、警察の捜査上必要な協力を行うものとする。
- － 6 ） 本業務は、ウィークリースタンス等の実施対象業務である。実施にあたっては、「県土整備部発注設計業務等におけるウィークリースタンス等の実施について」に基づき、受発注者相互に協力し取り組むものとする。

<整備企画課 HP><https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hatarakikata.html>

ー 7) 本業務では、情報共有システムを利用することを原則とする。

なお、システムの利用に適さない場合は、調査職員との協議によりシステム利用の対象外とすることができる。

情報共有システム利用基準 <整備企画課HP>

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hatarakikata.html>

第 3 章 成 果 品

第 1 条 成果品の提出

成果品は共通仕様書で定める他、次のものを提出すること。

1. 報告書

(1) 電子媒体 (CD-ROM)1 部

(2) 紙媒体 (簡易なファイルにとじたもの、図面含む)1 部

2. その他

(1) 現地調査写真集部 (報告書電子媒体に含む)

.....

.....

.....

.....

.....

設計業務等に関する提出書類一覧表

(1) 契約書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
建設管理課	業 務 工 程 表	契 約 後 14 日 以 内	1	3 条
建設管理課	管 理 技 術 者 通 知 書	契 約 後 遅 滞 な く	1	10 条
調査職員	業 務 履 行 報 告 書	毎月 1 回、調査職員の指定日	1	15 条
調査職員	完 成 届	業 務 を 完 了 し た と き	1	32 条
調査職員	業 務 成 果 引 渡 書	引 渡 の と き	1	32 条
調査職員	請 求 書	引 渡 の と き	1	33 条

(2) 契約書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
建設管理課	照 査 技 術 者 通 知 書	設計図書で定められている 場合、契約後遅滞なく	1	11 条
建設管理課	管理(照査)技術者変更通知書	変 更 の 都 度	1	10 条・11 条
調査職員	貸 与 品 借 用 書	貸 与 時	1	16 条
調査職員	貸 与 品 返 還 書	返 還 時	1	16 条
調査職員	履行期間の変更請求書	変更を必要とするとき	1	23 条
調査職員	部 分 使 用 同 意 書	発注者が部分使用を請求したとき	1	34 条
調査職員	指定部分に係る（又は、引渡 部分に係る）業務完了報告書	設計図書に定められた期日	1	38 条

(3) 仕様書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
調査職員	業 務 計 画 書	契 約 締 結 後 14 日 以 内	1	1112 条
調査職員	業 務 打 合 簿	そ の 都 度	1	(契)2 条 (仕)1110 条他

(4) 仕様書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
調査職員	担 当 技 術 者 届	担当技術者を定めた場合	1	1109 条
調査職員	担 当 技 術 者 変 更 届	そ の 都 度	1	1109 条
調査職員	照 査 報 告 書	業 務 完 了 後	1	1108 条
調査職員	身 分 証 明 書 交 付 願	必 要 な 時	1	1116 条
調査職員	事 故 報 告 書	事 故 が 発 生 し た と き	1	1132 条
調査職員	新 技 術 活 用 計 画	NETIS 登録技術の活用を希望するとき	1	1139 条
調査職員	活 用 効 果 調 査 票	業 務 完 了 後	1	1139 条
調査職員	生 産 性 向 上 提 案 書	後段階の設計において 一層の生産性向上の検討の 余地が残されている場合	1	1209 条

下湯ダム貯水池調査業務委託 仕様書

1. 業務目的

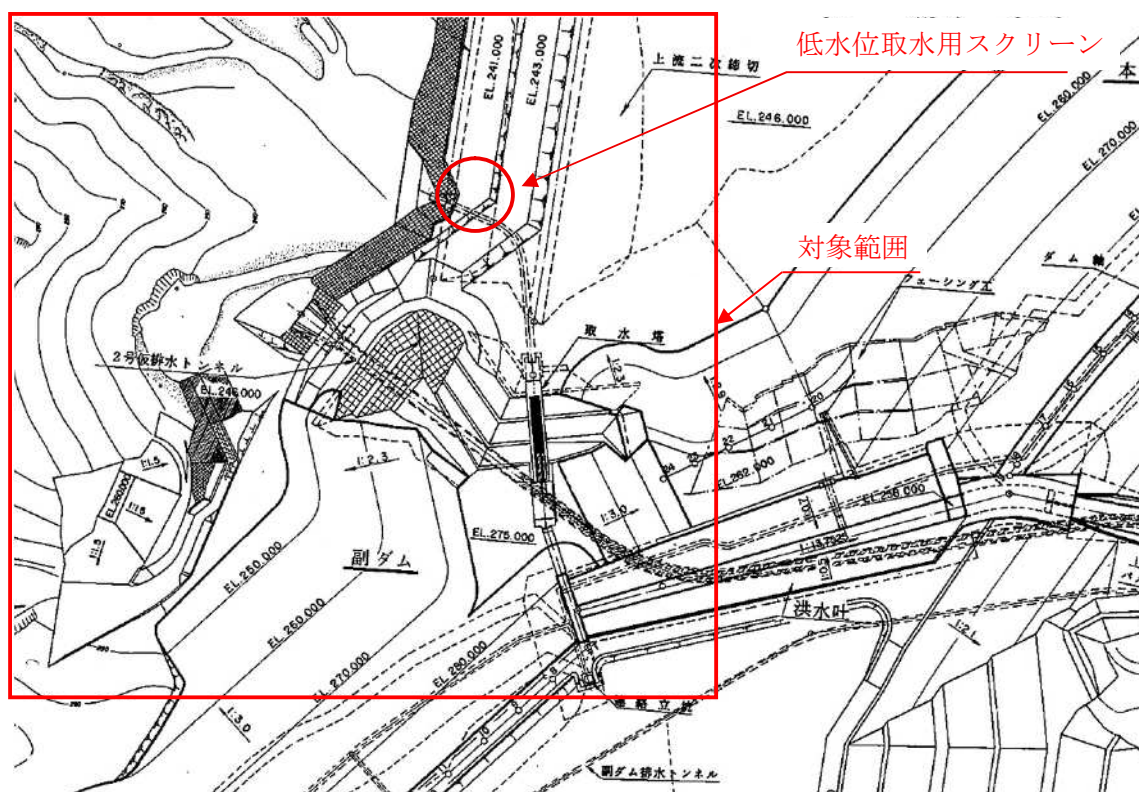
本業務は、下湯ダムの低水位取水用スクリーン周辺における堆砂の分布状況・堆積厚・堆砂量を把握し、以下に資することを目的とする。

- ・低水位取水口閉塞・取水能力低下のリスク評価
- ・低水位取水用スクリーン埋没・塵芥の状況確認
- ・浚渫・除砂対策の要否判断および計画立案の基礎資料

2. 調査対象範囲

(1) 平面範囲

低水位取水用スクリーンを中心に 300m×300mの範囲（下図参照）



(2) 鉛直範囲

湖底面～水面（常時満水位：263.4m）から－1m程度

3. 指針等

- ・青森県県土整備部所管土木事業における BIM/CIM 活用実施要領 令和 6 年 10 月
- ・「BIM/CIM 活用ガイドライン（案）第 4 編 ダム編」国土交通省 令和 4 年 3 月

4. 業務内容

(1) 計画準備

本業務の目的・趣旨を的確に把握したうえで、業務内容及び工程等の計画の立案を行って業務計画書を作成する。

(2) 資料収集・整理

下湯ダムメンテナンス長寿命化計画更新業務委託報告書（R8.3）をはじめとして、下湯ダムの調査・検討に必要な基礎資料の他、CIM モデル作成に必要な既往設備の位置情報、図面、完成図書類を対象に収集・整理する。

(3) 現地調査

上記業務委託報告書の点検・調査内容等も踏まえて、下湯ダムの貯水池及び関連する設備の特徴を十分把握した上で現地踏査を行い、現状を確認する。

現地調査は、潜水作業を行わず、水中ドローン調査を原則とし、濁水環境を想定し、光学映像に依存しない方法での調査を行う。

また、湖底面の調査では船上からの音響探査（ソナー調査）を主体として行い、計測した水中点群データを用いて湖底面及び構造物を含めた地形データを作成する。なお、調査に必要な船舶については、別途貸与を行うものとする。

(4) CIM モデルの作成

下湯ダムにおいて新たに CIM モデルを作成するため、「BIM/CIM 活用ガイドライン（案）第 4 編 ダム編」を参考に、ダム施設の外形形状をモデル化するとともに、使用目的に応じてモデル化する対象を選定して構築する。CIM モデルは設計、施工時の記録（実施設計図、竣工図、施工出来形図等）から作成する。また、現地調査で作成した地形データを CIM モデルに反映する。

CIM モデル作成においては、以下の内容を基本とする。

- ① CIM 実施計画書
- ② 地形モデルの作成
- ③ 構造物モデルの作成
- ④ 統合モデルの作成

(5) 測定データの分析・評価

湖底にある低水位取水用スクリーンの位置と堆砂の関係を CIM モデルも用いて明らかにし、堆積厚・堆砂量を算出し、浚渫・除砂対策の必要性を検討する。

(6) 報告書作成

本業務の成果として、検討内容、検討結果などをとりまとめた報告書を作成する。

(7) 照査

照査技術者は、業務の節目において照査を行い、その結果を管理技術者に提出し、成果品の品質を確保する。

(8) 打合せ協議

打合せ協議は、業務着手時、中間時 1 回、成果品納品時の計 3 回を基本とする。

質 問 書 (全〇枚)

令和 年 月 日

青森県東青県土整備事務所長 殿

住 所

氏 名

FAX

工事（業務）番号 委第6010号

工事（業務）名 下湯ダム貯水池調査業務委託

[illegible]

*質問がない場合は、提出の必要はありません

※質問書提出以外の問い合わせには回答いたしません。

受領確認書

令和 年 月 日

青森県東青県土整備事務所長 殿

会社名

受領者氏名

電話

FAX

工事（業務）番号 委第6010号

工 事（業 務） 名 下湯ダム貯水池調査業務委託

上記工事(業務)の回答書を受領しました。

数量総括表

業務名	下湯ダム貯水池調査業務委託			業 種 項 目	土木設計業務 ダム施設調査	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
ダム施設調査		式		1		
ダム施設調査		式		1		
貯水池調査		式		1		
計画準備		式		1		
資料収集・整理		式		1		
現地調査		式		1		
CIMモデルの作成		式		1		
測定データの分析・評価		式		1		
報告書作成		式		1		
照査		式		1		
共通		式		1		

数量総括表

業務名	下湯ダム貯水池調査業務委託			業 種 項 目	土木設計業務 共通	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
共通(調査・計画業務)		式		1		
打合せ等		式		1		
打合せ		業務		1		
直接経費		式		1		
直接経費		式		1		
旅費交通費		式		1		
旅費(率計上・宿泊無)		式		1		
電子成果品作成費		式		1		
電子成果品作成費(設計)		式		1		
直接原価（その他原価除く）		式		1		
その他原価		式		1		

数量総括表

[illegible]